
製品安全データシート

Easy Heat® チェーフイング燃料

HOLLOWICKのEasy Heat®

調整可能加熱液体チェーフイング燃料

第1部 - 製品識別情報

製品名

Easy Heat チェーフイング燃料

製品種別、説明

液体チェーフイング燃料。燃料であるジエチレングリコールが密閉された金属缶より突出した灯心より放出されます。当製品の灯心が引火し燃焼することにより、食品を保温するための熱が供給されます。

供給者

Hollowick Inc., 100 Fairground Drive., P. Box 305, Manlius, NY 13104

データ作成日

2010年5月19日

第2部 - 材料/識別番号

ジエチレングリコール

CAS番号 111-46-8

≥99%

第3部 - 物理特性および化学特性

沸点

沸点 = 245° C (473° F)

蒸気圧

<0.01mmHg (m) 20° C

蒸気密度 (大気 = 1)

3.66

融点

-9° C (16° F)

水溶性

100%

比重

1.1

密度

9.3lbs/gallon

外観およびにおい

無色透明、やや粘性の液体。実質的に無臭。

第4部 - 火災および爆発の危険に関するデータ

引火点 (PMCC)

>120° C (250° F)

大気中での引火限界、体積パーセント

下限：2%

上限：12.3%

自己発火温度

224° C (435° F)

消火剤散水、CO2、粉末薬品、フォーム剤

消火の特定手順

燃料源を止めます。引火源を閉じます。露出した容器を散水により冷まします。蒸気を吸い込まないでください。化学物質による火災の消火を行う場合は自給式呼吸装置および防火服を着用してください。

特殊な火災および爆発の危険

なし

NFPA等級IIIIB可燃性液体

第5部 - 反応性データ

この製品は安定しています。

避けるべき条件

強酸化剤との接触を避けてください。

不安定につながる条件

高温

配合禁忌

強酸化剤、酸、および塩基

有害分解生成物

一酸化炭素および二酸化炭素、

危険な重合

起こりません。

第6部 - 健康および有害性に関する情報

有害性/曝露による兆候および症状

摂取1回の経口摂取の毒性は中程度と考えられています。通常取り扱い時の少量の経口摂取では健康被害を引き起こす可能性は低いものの、多量に経口摂取した場合は重大な健康被害および死亡事故を引き起こすおそれがあります。動物実験では低度の経口毒性が示されていますが、人における経口毒性は中程度と考えられます。

吸引周囲温度条件では短期的な健康被害が発生するとは考えられていません。加熱された物体から発する蒸気または霧は健康に悪影響を及ぼすおそれがあります。十分な換気を行わずに当製品の燃焼時に発生する煙を吸引することは危険であり、健康被害を引き起こすおそれがあります。燃焼時に二酸化炭素ガスおよび一酸化炭素ガスが発生し、密閉された場所または換気の不十分な場所では危険な水準に達するおそれがあります。

目

健康被害の確証はありません。かゆみを引き起こす可能性があります。

皮膚重大な健康被害に関する情報は報告されていません。長時間または繰り返し曝露した場合、弱いかゆみを引き起こす可能性があります。

兆候および症状過度な曝露を繰り返すと、重大な腎臓障害を引き起こし、肝臓および胃腸にも深刻な悪影響を及ぼすおそれがあります。過度な曝露による兆候および症状としては、中枢神経系への影響、頭痛、吐き気、嘔吐、麻酔効果、または催眠効果が考えられます。

応急処置/侵入経路

摂取飲み込んだ場合は、医師に連絡してください。意識を失っている人の口には絶対に何も入れないでください。医療関係者に相談してください。

吸引症状が発生した場合は屋外に避難してください。

目数分間水による目の洗浄を続けてください。コンタクトレンズを装着している場合は外してください。かゆみが止まらない場合は、治療を受けてください。

皮膚濡れた衣類を脱いでください。石鹼と水で洗浄してください。

曝露により悪化する可能性のある病状過度の曝露により既存の病状が悪化する可能性はありません。ただし、過度な曝露を繰り返すと、既存の肝臓障害および腎臓障害が悪化するおそれがあります。

曝露限度職業上の曝露限度はOHSА、ACGIH、またはNIOSHにより示されていません。

有毒性データ急性経口LD50（ラット）は体重1kgあたり13g、急性経皮LD50（ウサギ）は体重1kgあたり13gです（上記「摂取」の項を参照）。

発がん性なし。長期的な動物実験結果に基づくと、ジエチレングリコールは人に対して発がんリスクをもたらすとは考えられません。

第7部 - 流出および漏れ発生時の手順

物質が放出または流出した場合に取るべき手順すべての引火源を取り除いてください。少量の流出であれば吸収材で吸い取るか、水で洗い流してもかまいません。

廃棄物処理方法流出物は固定吸着剤で吸着し、地域、州、および連邦の法規に従い焼却してもかまいません。空の容器は、地域、州、および連邦のすべての法規に従い通常の廃棄物として処分してかまいません。

第8部 - 特別な保護情報および管理対策

作業管理/衛生管理

眼部および皮膚への接触を避けること。通常の場合で製品を使用する場合は、目や皮膚を特別に保護する必要はありません。汚染された衣類を脱ぎ、再度着用する前に洗濯またはドライクリーニングしてください。極力蒸気または噴霧を吸い込まないようにしてください。

警告：使用場所は十分に換気してください。燃焼すると、二酸化炭素および一酸化炭素が発生します。密閉された場所または換気が不十分な場所（テント、食料貯蔵室、クローゼットなど）ではこの製品を絶対に使用しないでください。扉または窓を開けて、十分な換気を行ってください。子どもの手の届かない場所に保管してください。

危険予防のラベル表示

警告：飲み込むと危険です。子どもの手の届かない場所に保管してください。ジエチレングリコール含有。飲み込んだ場合は、医師に連絡してください。

作業管理/工学的対策

使用しない場合は容器のキャップを再度取り付けてください。熱源または火気の近くに保管しないでください。

第9部 - 輸送

DOT（米国運輸省）の規定により無害とされており、特定のDOT規定は適用されません。米国連邦規制基準（CFR）第49章第100～177部に規定の有害物質には分類されません。

本製品は空輸に関しIATAが定める危険物ではありません。

米国運輸省有害性等級

有害性の分類なし

米国運輸省識別番号

適用なし

国連番号

適用なし

IMO（国際海事機関）の有害性等級および番号

無害

第10部 - 米国連邦規制情報

OSHA（米国労働安全衛生局）有害性周知基準分類

本製品はOSHA有害性周知基準、29 CFR 1910.1200により定義されている有害化学物質です。

TSCA（米国毒性物質規制法）目録

成分

CAS番号

ジエチレングリコオール

111-46-6

SARA 302規制

成分：SARA 302に規定の報告義務のある化学物質は含んでいません。

SARA 311/312分類

即時の（急性的な）健康被害

あり

後発的な（慢性的な）健康被害

あり

火災の危険

なし

化学反応による危険

なし

圧力の突発的開放による危険

なし

SARA 313化学物質

成分：SARA 313に規定の報告義務のある化学物質は含んでいません。

CERCLA（スーパーファンド法）規定の有害物質

CERCLAの有害物質リストに記載の化学物質は含んでいません。

本書に記載の情報および推奨事項は、Hollowick社が認識および判断する限りにおいて発行日時点で正確かつ信頼性のあるものです。Hollowick社はこれらの情報および推奨事項の正確性および信頼性を保証せず、本書の使用により発生するいかなる損失および損害に対しても責任を負いません。本書に記載の情報および推奨事項は、使用者による検討および調査用に提供されるものであり、これらの情報および推奨事項が各適用に適合し、不足が無いよう内容を整えることは使用者の責務です。

健康および有害性分類に関する追加情報を提供するため、有害物質識別システム（HMIS）および米国全国防火協会（NFPA）が定める等級がHollowick社により記載されています。これらの推奨の等級は、これらの等級体系の考案者により定められた基準およびHollowick社による入手可能データの解釈に基づき定められています。